

## 北海道で高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜の確認（国内82例目、北海道内3例目）

### ◇ 発生概要

#### 1 発生確認年月日

令和5年3月28日（火）

#### 2 発生場所及び飼養状況

所在地：北海道千歳市

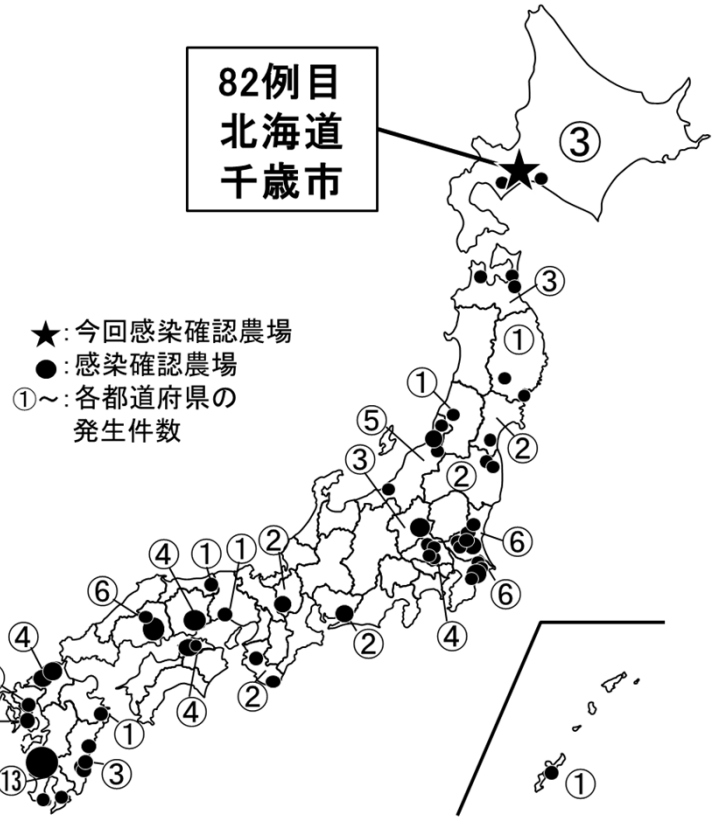
飼養状況：採卵鶏（約55万8千羽）

#### 3 経緯

○3月27日（月）農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受け、簡易検査を実施し陽性

○3月28日（火）遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

飼養衛生管理に関する動画はこちらから



カラス等の留鳥での確認が増加※しており、発生リスクの高い状況が長期化する恐れがあります。

⇒ **5月末まで最大限の対策を！！**

※ 神奈川県では3月（3/15時点）にカラス4事例を確認

- ✓ 農場敷地内や鶏舎周囲の消毒を毎日実施
- ✓ 専用衣類着用、手指消毒、長靴の消毒・交換の徹底
- ✓ 野生動物等の侵入防止対策 など

家畜伝染病予防法に基づく緊急消毒を命令しました（令和4年11月4日付け）

鶏舎周囲と農場境界へ消毒薬（消石灰等）の散布を徹底してください。

全国的に環境中のウイルス濃度が非常に高い状況です

⇒ **本病の発生予防のため、石灰の散布を継続してください。**

★ 家きんに異状が認められた場合は、**速やかに**、かかりつけの獣医師又は管轄の家畜保健衛生所へ連絡してください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 (夜間・休日) 090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 (夜間・休日) 090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日) 090-7205-1826